Bluetooth 対応機器を使う

本機は Bluetooth 機能を搭載しています。
Bluetooth 対応機器と無線で接続して、つぎのようなことができます。

Bluetooth 対応機器では次のようなことができます。

できること	対応する Bluetooth 機器
ビデオカメラを操作する	● スマートフォン
撮影中の映像をモニターする	● スマートフォン
撮影した静止画を取り込む	● スマートフォン ● BIP/OPP 対応機器（携帯電話の一部など）
撮影場所の位置情報を記録する※1	● スマートフォン ● GPS レシーバー
音声を聞く/音声を記録する	● ヘッドセット

※1 記録された位置情報は本機に付属のソフトで利用できます。詳しくは Everio MediaBrowser のヘルプをご覧ください。

Bluetooth 対応機器を利用する手順

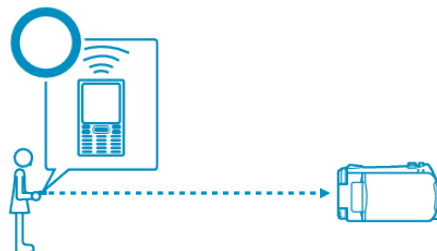
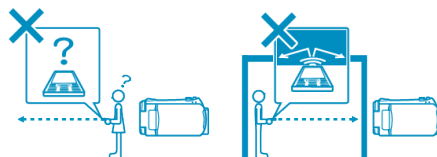
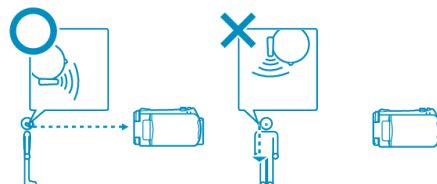
1. スマートフォンの場合は専用のアプリケーションをインストールする
2. 機器の登録(ペアリング)をする
3. Bluetooth 対応機器とビデオカメラを接続する
4. 本番の撮影をする前に、リハーサル(ためし撮り)をする
5. 本番の撮影(操作)をする

より良い通信をするには

① 接続機器によっては本機の性能を発揮できないものがあります。

- 事前に性能の確認を行ってからご使用ください。

② Bluetooth 対応機器とビデオカメラの間には障害物が無いようにしてください。

- ビデオカメラから Bluetooth 対応機器が見える位置関係になるようにしてください。

- ビデオカメラと Bluetooth 対応機器の間に障害物や人間が入ると、通信の妨げとなります。

- ヘッドセットを使うときは、ヘッドセットの向きを正面に向けて使用してください。

③ Bluetooth 対応機器とビデオカメラの距離はできるだけ近づけてください。

- 本機は 10 m 以内の通信に対応していますが、できるだけ近いほうが良好な通信ができます。

※通信状況が悪くなると、データの転送に時間がかかったり、音声に雑音が出たりします。

対応する機器

本機の Bluetooth 設定に対応する機器は下記を参考にしてください。
スマートフォン以外は、機器の取扱説明書に記載された Bluetooth のプロファイルを確認してください。

選択機器 （本機の **Bluetooth** 設定の名称**)**	対象機器･対応プロファイル
スマートフォン	**RIM** 社 ● docomo BlackBerry Bold **HTC** 社 ● docomo HT-02A Touch Diamond ● docomo HT-01A Touch Pro ● softbank X04HT Touch Diamond ● softbank X05HT Touch Pro ● EMOBILE S21HT Touch Diamond ● au E30HT Tocuch Pro
BIP/OPP	BIP（Basic Imaging Profile、イメージングレスポンサ） OPP（Object Push Profile、プッシュ サーバー）
GPS レシーバー	SPP（Serial Port Profile、デバイス B）
ヘッドセット	HSP（Headset Profile、HS）

ご注意：

- 機器の登録は本機の Bluetooth 設定の対象機器を正しく選んでください。
  対象機器が違うと登録できても接続ができません。
- 本機は 10 m 以内の通信に対応していますが、できるだけ近いほうが良好な通信ができます。
- 電気製品（AV 機器、OA 機器など）から 2 m 以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので 3 m 以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- 無線 LAN 機器との電波障害について
  無線 LAN 機器と本製品などの Bluetooth 機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。